

品川区立品川歴史館企画展

品川 用水

2022年

2月5日(土)～3月13日(日)

◎開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

◎休館日：月曜日

◎観覧料：一般100円／小・中学生50円

※20名以上の団体は2割引 ※70歳以上の方、障害のある方、品川区立・区内在住の小中学生は無料

※新型コロナウイルスの感染状況によっては開館日等に変更が生じる可能性があります。

事前にホームページ等をご確認ください。

品川用水

江戸時代から大正時代頃まで、現在の品川区域の大半には田畑が広がっていました。その農業を支えたのが品川用水です。

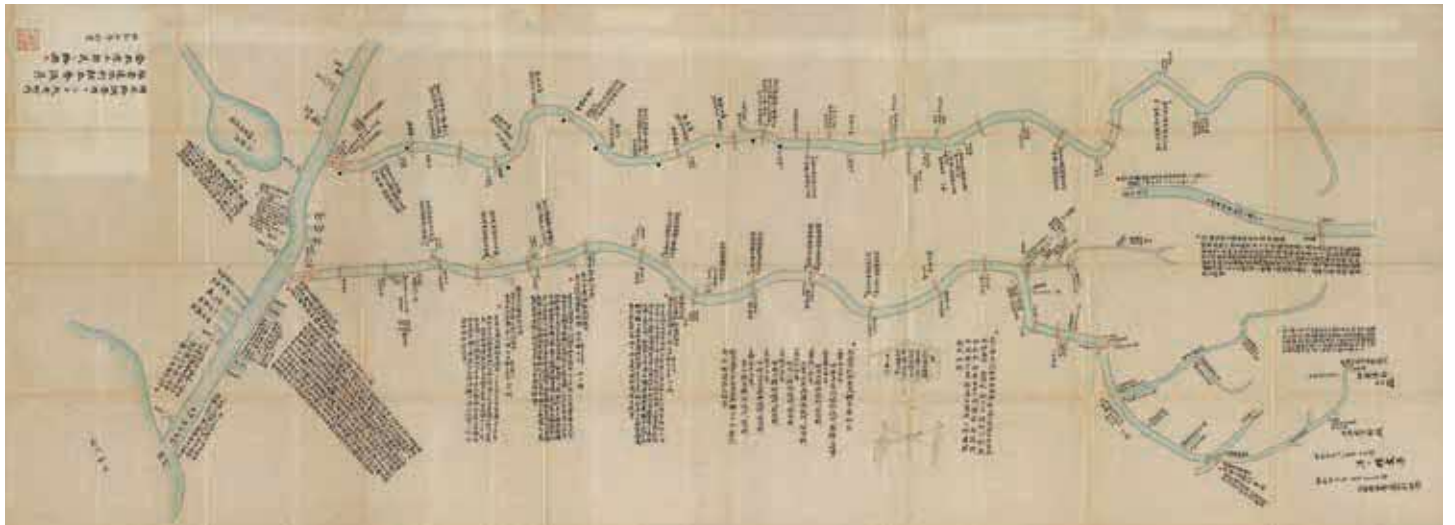
品川用水は、寛文7年(1667)に幕府から開削の許可が出て、同9年(1669)に完成します。近代以降は、都市化が進んだことにより工業用水となり、やがて排水路へと姿を変えていきました。そして、昭和23年(1948)に三鷹町(現、三鷹市)に管理が移り、品川区での役割を終えました。

現在、品川用水は暗渠化され、その姿を見ることはできませんが、江戸時代から約280年の間、品川の人々の生活に恩恵や問題をもたらしました。

本展では、品川用水の誕生から終焉、品川の村々に与えた影響についてご紹介します。



竹内重雄「荏原郡大井町南浜川字寺ノ下より大森八幡方面を望む(大正初期)」
※3月1日～3月13日は複製展示



品川用水・三田用水 普通水利組合沿革之図(安政5年(1858)、昭和4年(1929)写)



品川用水の暗渠工事 後地交番付近(昭和29年) (パネル展示)



品川用水の暗渠工事後 後地交番付近(昭和31年) (パネル展示)

関連イベント

学芸員による展示解説

◆日時

2月13日(日)、26日(土)、3月13日(日)
各回午後3時～3時30分

◆会場 品川歴史館2階講堂

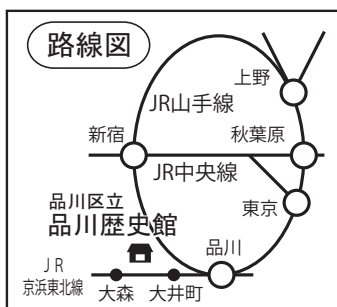
◆定員 50名(申し込み不要、先着順)

※企画展の観覧料が必要です。

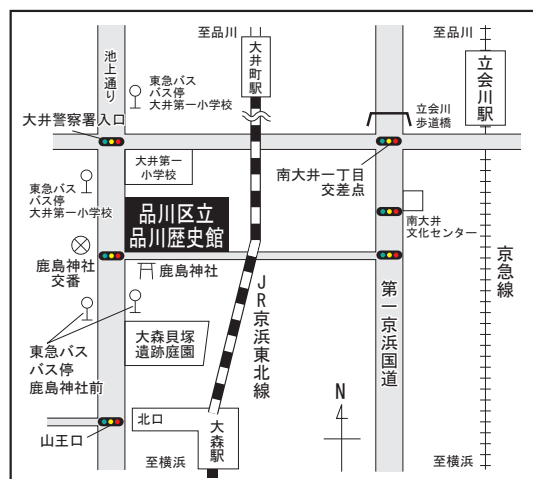
※画像はすべて当館所蔵です。

■新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください

・ご観覧にあたり、マスク着用・手指の消毒・検温をお願いします。 ・観覧中に体調不良を感じた方は受付へお申し出ください。



- JR・東急・りんかい線大井町駅下車 徒歩15分
- 東急バス池上駅・蒲田駅にて鹿島神社前下車 徒歩1分
- JR大森駅下車 北口より徒歩10分
- 京浜急行立会川駅下車 徒歩13分



ホームページQRコード

品川歴史館

検索

品川区立 品川歴史館

SHINAGAWA HISTORICAL MUSEUM

〒140-0014 東京都品川区大井6-11-1

TEL: 03-3777-4060 FAX: 03-3778-2615

しながわ 2020 スポーツ大使退任式について

◆概要

平成 30 年 6 月より、東京 2020 大会に向けた区の開催周知・機運醸成イベントに出演し、区応援 3 競技(ホッケー、ビーチバレーボール、ブラインドサッカー)の周知・啓発と、トークセッション、ステージパフォーマンスなど、さまざまな活動を通じて区民への大会に関する情報発信に多大な貢献をいただいた。

令和 3 年度末での活動終了にともない、これまでの活動への感謝を込めて、退任式を開催する。

日 時 : 令和 4 年 1 月 29 日(土) 11:00~12:00
会 場 : 品川区役所 第三庁舎6階 講堂
内 容 : 感謝状・記念品贈呈、活動の振り返り、トークセッション、
各大使からメッセージ など

<しながわ 2020 スポーツ大使>

大前 光市 氏
(義足のプロダンサー)



伊藤 華英 氏
(元競泳選手・オリンピック)



川村 怜 氏
(東京 2020 大会ブライツ
サッカー日本代表選手)



(主な活動実績)

スポーツフェスタ(大会開催記念機運醸成イベント)、品川区成人式、八潮まつり、パラリンピック啓発講演会、しながわ学講師、1 年前どうしようか会議(配信イベント)、「品川の火」種火採取イベント(パラリンピック聖火イベント)

◆観覧者

区民(区内在住・在勤・在学)
品川区独自ボランティア「しな助」

◆予算

1,184千円

東京都体育施設（新規恒久施設）の再開業日のお知らせ

東京都では、東京 2020 大会の競技会場となった新規恒久施設につきまして、再開業に向けた準備を進めております。各施設では、大会組織委員会による仮設物撤去工事を行った上で、都による一部改修工事を予定しておりますが、このたび、海の森水上競技場、大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場及びカヌー・スラロームセンターについて、再開業の日程等が決まりましたのでお知らせいたします。

記

1 再開業日

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| (1) 海の森水上競技場 | 令和 4 年 4 月 29 日（金曜日）（一部再開業） |
| (2) 大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場 | 令和 4 年 6 月 18 日（土曜日） |
| (3) カヌー・スラロームセンター | 令和 4 年 7 月 23 日（土曜日）（一部再開業） |

2 使用申込み

再開業後の利用申込方法等については、各施設ウェブサイトにてお知らせいたします。

- (1) 海の森水上競技場（江東区海の森三丁目 6 番 44 号）
ウェブサイト：<https://www.uminomori.tokyo/about/>
- (2) 大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場（品川区八潮四丁目 1 番 19 号・大田区東海一丁目 2 番 1 号）
ウェブサイト：https://seaside-park.jp/park_ooisports/hockey/
- (3) カヌー・スラロームセンター（江戸川区臨海町六丁目 1 番 1 号）
ウェブサイト：<https://canoe-slalom.tokyo/about/>

3 その他

- (1) 各施設においては、再開業にあわせて、競技体験会等を実施予定です。詳細が決まり次第別途お知らせいたします。
 - (2) 有明アリーナ（令和 4 年夏頃に開業予定）及び東京アクアティクスセンター（令和 5 年春頃に再開業予定）については、詳細が決まり次第別途御案内いたします。
その外、東京 2020 大会の競技会場等となった都立スポーツ施設については、HP（<https://www.sports-tokyo-info.metro.tokyo.lg.jp/sportsClass/sportsClass.html>）をご参照ください。
- ※ 一部再開業の施設では、工事のため使えないエリアがあります。また、再開業日については、今後の工事の進捗状況等により変更となる場合があります。

本件は、「『未来の東京』戦略」を推進する事業です。

戦略 16 スポーツフィールド東京戦略

戦略 19 オリンピック・パラリンピックレガシー戦略

【問い合わせ先】

(大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場に関すること)

オリンピック・パラリンピック準備局 大会施設部 施設整備第一課 熊澤

電話：03-5320-7756 (直通) 38-510 (都庁内線)

(海の森水上競技場及びカヌー・スラロームセンターに関すること)

オリンピック・パラリンピック準備局 大会施設部 施設整備第一課 安達

電話：03-5388-2271 (直通) 38-460 (都庁内線)